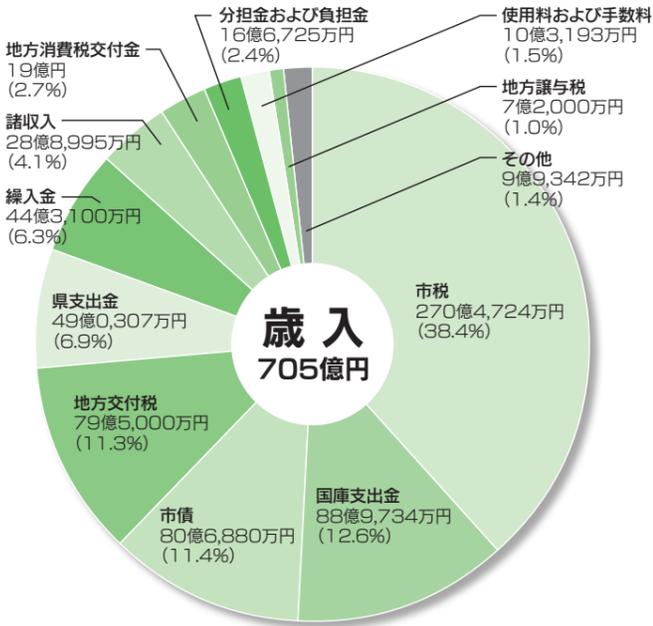


## 歳入の内訳

### 用語の解説

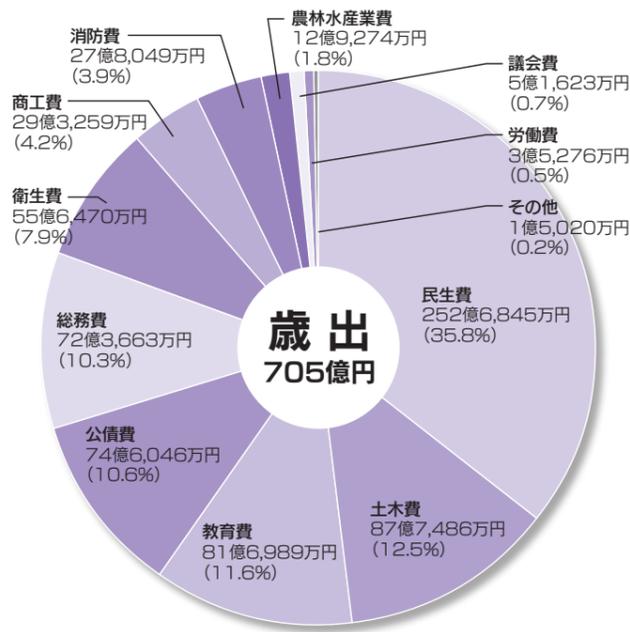
- 市税** 市民税や固定資産税など、皆さんが納める税金
- 国庫支出金** 市が特定の事業をするときに、国が負担する補助金や負担金など
- 市債** 国や銀行などからの借入金
- 地方交付税** 国税(所得税・法人税・消費税など)の一部から、市の財政状況に応じて交付されるお金
- 県支出金** 市が特定の事業をするときに、県が負担する補助金や負担金など
- 繰入金** 特別会計や基金などからの収入金
- 諸収入** 預金利子・貸付金の元利収入など
- 地方消費税交付金** 消費税として納められた5%のうちの1%の中から、一定の基準で交付されるお金
- 分担金および負担金** 保育所の保育料など、受益者が経費の一部を負担するお金
- 使用料および手数料** 公共施設の使用料や戸籍・住民票などを交付するときの手数料
- 地方譲与税** 地方揮発油譲与税・自動車重量譲与税など
- その他** 自動車取得税交付金・地方特例交付金・利子割交付金など



## 歳出の内訳

### 用語の解説

- 民生費** 児童・高齢者・体の不自由な人・生活に困っている人を援助するための経費
- 土木費** 道路・公園・市営住宅などを造ったり、区画整理を行ったりするための経費
- 教育費** 学校教育・社会教育などに使われる経費
- 公債費** 道路・学校などを造るために借りたお金を返済するための経費
- 総務費** 税金の徴収・戸籍・選挙事務など、市役所の全般的な仕事に使われる経費
- 衛生費** 皆さんの健康を守ったり、ごみ・し尿を処理したりするための経費
- 商工費** 商業・工業・観光などを盛んにするための経費
- 消防費** 消防・救急業務などに使われる経費
- 農林水産業費** 農道や水路の整備など、農業を盛んにするための経費
- 議会費** 市議会議員の報酬や、議会関係に使われる経費
- 労働費** 勤労者のために使われる経費
- その他** 災害復旧費・予備費



## 特別会計・公営企業会計

事業名	予算額
小型自動車競走事業費	156億3,846万円
学校給食センター事業費	17億7,774万円
国民健康保険	214億6,720万円
後期高齢者医療	17億6,547万円
介護保険	135億8,512万円
下水道事業費	33億0,538万円
農業集落排水事業費	6億0,125万円
特定地域生活排水処理事業費	1,826万円

予算額 **800億2,510万円**

特別会計 **581億5,887万円**

公営企業会計 **218億6,624万円**

※各会計の予算額は端数調整し、「万円」単位で表記しています

事業名	予算額
水道事業	56億1,669万円
病院事業	159億0,888万円
介護老人保健施設事業	2億7,391万円
訪問看護事業	6,676万円

伊勢崎をもっと元気に！もっと豊かに！もっと安全に！

# 平成25年度 一般会計当初予算

**705億円 ～前年度比プラス1.0%～**

本年度の一般会計・特別会計・公営企業会計の予算が、第1回市議会定例会で可決されました。一般会計の当初予算額は、705億円です。前年度と比較すると、1.0%増加しました。市民の視点に立った「市民の暮らし最優先の思いやり行政」を推進するため、効果的・効率的な行政運営と市民生活に直結した事業に対し、重点的に予算を配分しました。

本年度の予算の配分と主な事業について紹介します。なお、詳しい資料は市ホームページに掲載しています。

※金額は端数調整し、「万円」単位で表記しています

問い合わせ 財政課(☎27-2712)

2期目のスタートとなる予算編成にあたり、地域間や世代間の交流の活性化、家族や地域の絆を深め、障害者や子どもから高齢者までが安心して暮らせる伊勢崎市の実現に向け、「絆づくり、街づくり予算」を念頭に編成しました。

今後とも市民の暮らし最優先の思いやり行政を基本に、市民との対話と協調による市政運営を執行し、全市域の均衡ある発展のため、地域の実情に合わせたさまざまな施策を推進します。

**絆づくり 街づくり予算**

予算の基本方針である「伊勢崎をもっと元気に、もっと豊かに、もっと安全に」を実現するため、次の五つの重点政策を掲げて取り組んでいきます。

- ① 福祉・地域医療の充実
- ② 地域経済の活性化
- ③ 安心、安全なまちづくり
- ④ 教育・スポーツ・文化の振興
- ⑤ 行財政改革の推進



伊勢崎市長 五十嵐 清隆

## 市債残高の状況

各会計とも市債残高の抑制に向けて事業運営を行っていますが、一般会計においては、教育施設の整備、消防本部庁舎の建設など大型事業への投資により増額しています。

今後とも計画的な市債の発行により、財政の健全化を図り、将来の負担抑制に努めていきます。

※各会計の市債残高(元金)見込みは端数調整し、「万円」単位で表記しています

平成25年度末の市債残高(元金)見込みは、約4億6,000万円の増加

	平成25年度末見込み	平成24年度末見込み	増減額
一般会計	689億3,292万円	673億2,791万円	16億0,501万円
特別会計	230億0,735万円	235億1,709万円	▲5億0,974万円
下水道事業費	186億6,655万円	189億0,385万円	▲2億3,730万円
農業集落排水事業費	43億0,850万円	45億8,664万円	▲2億7,814万円
特定地域生活排水処理事業費	3,230万円	2,660万円	570万円
公営企業会計	268億9,097万円	275億2,945万円	▲6億3,848万円
水道事業	135億2,994万円	137億7,208万円	▲2億4,214万円
病院事業	133億6,103万円	137億5,737万円	▲3億9,634万円
合計	1,188億3,124万円	1,183億7,444万円	4億5,680万円

※平成24年度末見込み額は、当初予算作成時点の残高です

## 安心、安全なまちづくり

**安心・安全** 建築指導運営事業=3,787万円 ▶ **拡**木造住宅耐震改修補助金(400万円)、▶ **新**地震発生時に通行を確保すべき道路の沿道の建築物調査を実施(1,100万円)

防犯対策事業=1億3,258万円 ▶ **拡**防犯灯のLED化(新設350基、転換800基)、防犯カメラ内蔵LED防犯灯50基を新設

総合防災訓練事業=1,442万円 ▶ **新**県と共同で総合防災訓練を実施

**環境** 廃焼却炉解体および廃棄物処理施設整備事業=3億3,850万円 ▶ **新**あずまダストセンターの解体、環境ストックヤードの建設工事

いせさき聖苑・さかい聖苑維持管理事業=1億8,504万円 ▶ **新**いせさき聖苑式場用椅子の更新、さかい聖苑式場入口の改修工事

環境対策事業=6,851万円 ▶ **拡**住宅用太陽光発電システム設置費補助金を継続(4,000万円)



消防本部庁舎を整備(イメージ)

**消防対策** 【合併特例債を活用した事業】  
消防本部庁舎建設事業=3億1,755万円 ▶ **新**消防防災の拠点となる消防本部庁舎を建て替え  
消防救急無線デジタル化整備事業=1億2,507万円 ▶ **新**無線機器および消防指令センターを整備し、消防救急無線をデジタル方式へ移行

**交通安全** 放置自転車等および放置自動車対策事業=9,370万円 ▶ **新**伊勢崎駅高架下に駐輪場を整備(8,350万円)

交通安全施設整備事業=6,200万円 ▶ 学校周辺の生活道路などの最高速度を30キロに制限する「ゾーン30」対策の実施など

## 教育・スポーツ・文化の振興

**教育** 教育指導事業=2億1,745万円 ▶ **新**教育課程特例校制度を活用し、全24小学校に英語科を設置  
小・中学校・幼稚園耐震補強事業=7,360万円 ▶ 小・中学校や幼稚園の耐震設計

集会所管理運営事業=7,076万円 ▶ **新**今井町集会所の移転・新築工事

【合併特例債を活用した事業】  
小学校トイレ改修事業=2,300万円 ▶ **新**小学校12校分のトイレ洋式化の設計

小・中学校校舎・体育館耐震補強事業=5億0,200万円 ▶ **新**境小学校・境采女小学校の校舎および殖蓮第二小学校・広瀬小学校・第三中学校の体育館の耐震補強工事

赤堀中学校整備事業=7億7,360万円 ▶ **拡**平成27年度開校に向けた校舎・体育館などの設計および工事

境公民館整備事業=2,150万円 ▶ **新**平成26年度建て替えに向けた設計など



小学校に洋式トイレを設置

**スポーツ** 【合併特例債を活用した事業】  
市民体育館・赤堀体育館改修事業=4億2,173万円 ▶ 市民体育館の耐震改修工事の継続、赤堀体育館のトイレなどの改修工事

**文化** 世界文化遺産登録の推進=2,116万円 ▶ 国・県と連携し、田島弥平旧宅の保存・活用・周辺環境整備を実施

## 行財政改革の推進

**行財政改革** 福祉部指導監査課の新設 ▶ 社会福祉法人に関する設立認可や福祉事業の指導・検査などの事務が県から権限移譲されることに伴う新設

土地開発公社の経営健全化 ▶ 伊勢崎駅周辺土地区画整理事業(第一・第二)の進捗よくに合わせ、土地開発公社が先行取得した土地を買い戻し、借入金による金利負担を抑制



福祉部に指導監査課を新設

平成23年度決算に基づく公会計制度の財務書類(貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書)を、市ホームページで公表しています。



民間の保育所施設を整備

**少子高齢化** 生きがい対策事業=1億0,401万円 ▶ **新**紺の郷敷地内に(仮称)高齢者活動センターを整備(3,600万円)

在宅サービス事業=1億4,268万円 ▶ **新**65歳以上の一人暮らしの人などを対象にタクシー利用料の一部を助成(624万円)

民間保育所施設整備事業=2億2,505万円 ▶ あかいし保育園(曲輪町)の増改築事業への補助

母子保健事業=2億4,265万円 ▶ **拡**一般不妊治療費に加え、新たに特定不妊治療費の一部を助成(1,500万円)

**障害者支援** 身体障害者(児)福祉事業=8,764万円 ▶ **新**軽・中度の難聴児童を対象に補聴器購入費用の一部を助成(59万円)

知的障害者(児)福祉事業=671万円 ▶ **新**市外の特別支援学校に通う義務教育以外の幼児・生徒を対象に就学援助費を交付(216万円)

## 地域経済の活性化

**産業振興** 地域行政対策事業=2億4,632万円 ▶ **新**地域活動の促進、住民相互の絆を深めるため、全170行政区に地域コミュニティ活動事業補助金を交付(5,100万円)

中小企業振興対策事業=1億1,858万円 ▶ 地元企業の活性化の一環として住宅リフォーム費用の一部を助成(1億円)

商業振興対策事業=6,131万円 ▶ プレミアム付商品券発行事業への補助(2,600万円)

金融対策事業=21億6,993万円 ▶ **拡**中小企業活性化資金融資預託金(9億7,373万円)

【合併特例債を活用した事業】  
(仮称)宮郷工業団地周辺整備事業=5億4,506万円 ▶ 宮郷地区に工業団地を造成するための周辺整備を実施(市道・排水路などの整備)

**観光振興** 緑化推進事業=2,515万円 ▶ **新**花と緑のぐんまづくり2013 in 伊勢崎の開催

いせさき花火大会への補助=2,500万円 ▶ うち、小型自動車競走事業費特別会計から2,000万円を補助

**市のPR活動** 市民税賦課事業=4,286万円 ▶ **新**ご当地ナンバープレートの導入

## 平成25年度 当初予算 主な事業の概要と予算額

本年度の一般会計当初予算などの主な事業の概要と予算額を、五つの重点政策に沿って紹介します。

**新**=新規の事業・**拡**=拡充する事業

### 福祉・地域医療の充実

**疾病予防対策** 感染症予防事業=4億3,048万円 ▶ **新**4種混合ワクチン・不活化ポリオワクチン予防接種を実施(8,952万円)

疾病予防対策事業=3億2,874万円 ▶ **拡**乳がん検診の無料クーポン対象年齢を拡大

特定健康診査等事業(国民健康保険特別会計) ▶ **新**40歳から64歳までの国民健康保険加入者の集団特定健診自己負担金を無料に

**地域医療** 市民病院事業(病院事業会計) ▶ 地域の中核病院として、腎センターの整備、医療機器の更新などを促進し、高度先進医療を提供(9億4,750万円)



伊勢崎駅南口を整備(イメージ)

**都市整備** 羽根住宅建設事業=1億1,802万円 ▶ **新**羽黒住宅(I棟)の建て替え

市街地再開発事業=4億0,642万円 ▶ **新**伊勢崎駅南側の再開発用地の取得(3億9,393万円)

密集住宅市街地整備促進事業=1億3,524万円  
駅周辺土地区画整理事業(第一・第二)=17億5,237万円

市道113号線(市場町二丁目地内)=2,760万円  
市道2-558号線(本関町地内)=2,000万円

【合併特例債を活用した事業】

都市計画道路3・4・8号道路改良事業(中央町・東本町工区)=2億7,200万円 ▶ 新伊勢崎駅前広場および都市計画道路3・4・8号線の整備

鉄道連続立体交差事業=6億1,512万円 ▶ 東武伊勢崎線の高架化が平成25年秋に完了予定

市道112号線(西久保町地内)=2,350万円

外環状道路整備事業(境上刈名地内)=9,500万円

市道2級24号線(境伊与久地内)=4,000万円